


1 けがの発生

▶教科書16～17ページ

年 組 番 名前


1.  ふり返ってみよう ^{じこ}事故やけがの体験や「ひやり」とした体験 ^{じこ}事故やけがの体験や、「ひやり」とした体験を出し合ってみましょう。

2.  考えてみよう ^{げんいん}けがの原因
教科書17ページ上の事例では、けがはなぜ起こったのでしょうか。

.....

.....

.....

3.  かつよう ^{じこ}教科書17ページ下の事故はなぜ起こったのか、「人の行動」^{かんきょう}「環境」「心の状態」^{じょうたい}や体の調子」のそれぞれについて考えてみましょう。

●人の行動

.....

●^{かんきょう}環境

.....

●^{じょうたい}心の状態や体の調子


.....

+


2 交通事故の防止

▶教科書18～19ページ

年 組 番 名前

1.  **考えてみよう** 教科書18ページの**1**～**3**の場面について、かくれた危険を探してみましょう。どんなことが起こるでしょうか。事故を防ぐためにはどうすればよいのでしょうか。思い付くだけあげてみましょう。ワークシートには、グループに割り当てられた番号の場面について記入しましょう。

場面	どんな危険なことが起こるか	事故を防ぐためにはどうすればよいか

2.  **話し合ってみよう** 交通事故を防ぐための工夫や努力
どんな工夫や努力があるか、思い付くものをあげてみましょう。

3.  **かつよう** 次の工夫や努力は、なぜ交通事故を防ぐために役立つのでしょうか。

① 反射材


② 自転車専用レーン

3


学校や地域でのけがの防止


▶教科書20～21ページ

年 組 番 名前

1.  **考えてみよう** 教科書20ページの**1**～**3**の場面について、かくれた危険を探してみましょう。どんなことが起こるでしょうか。けがを防ぐためにはどうすればよいのでしょうか。思い付くだけあげてみましょう。ワークシートには、グループに割り当てられた番号の場面について記入しましょう。

場面	どんな危険なことが起こるか	けがを防ぐためにはどうすればよいか

2.  **調べてみよう** 学校や地域での安全のための工夫や努力
学校や地域では、安全のためにどんなことを行っているでしょうか。

3.  **かつよう** 次のそれぞれの行動について、適切なものには○を、適切でないものには×をつけてみましょう。

- ①学校の廊下がぬれているのに気が付いたので、近くにあった雑巾でふいてから通った。
- ②公園で遊んでいるとき、風で帽子が飛ばされて池に落ちたので、さくを乗り越えて池のふちから手をのばして取ろうとした。
- ③大雨・洪水警報を知らせている車を見かけたので、近くの川まで様子を見に行った。
- ④外で遊んでいるとき、かみなりの光が見え、音が聞こえたが、自分のいるところは雨も降っていなかったのでもそのまま遊んでいた。

はんざい
犯罪から身を守るために

▶教科書22～23ページ

年 組 番 名前


A large grid of dotted lines for writing, consisting of 20 columns and 30 rows.

+

4 けがの手当

▶教科書26～27ページ

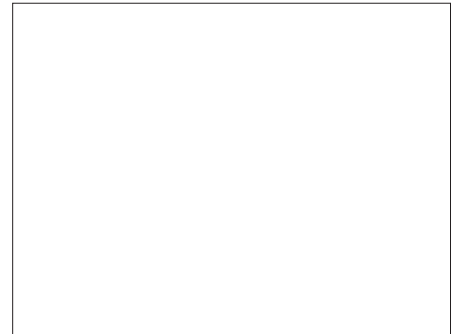
年 組 番 名前


1.  **ふり返って
みよう** けがが起こったとき
次のようなことがあったとき、あなたは何をしましたか。

転んでひざをすりむいた



友達が転んで頭を打った



2.  **実習** 自分でできるけがの手当を練習しましょう。

・何をしていた、どんなけがをしましたか。

(例：サッカーをしていて、転んでひざをすりむいた。)

・どんな手当をしたらよいですか。

・上手に手当ができるか、友達に見てもらいましょう。

3. 実習した後の感想を書きましょう。

